記者発表資料

平成２５年 ６月 ７日
酒田河川国道事務所

国道112号月山道路の積雪深がゼロとなりました

～豪雪だった平成24年度の降雪・除雪状況についてお知らせします～

山形県の内陸部と庄内地方を結ぶ国道112号月山道路は、我が国有数の豪雪地帯を通過する山岳道路であり、11月に観測された初雪も平成25年5月23日をもって積雪深が0cmとなりました。
豪雪だった平成24年度の月山道路における降雪・除雪状況についてまとめましたのでお知らせします。

平成24年度の月山道路冬の特徴

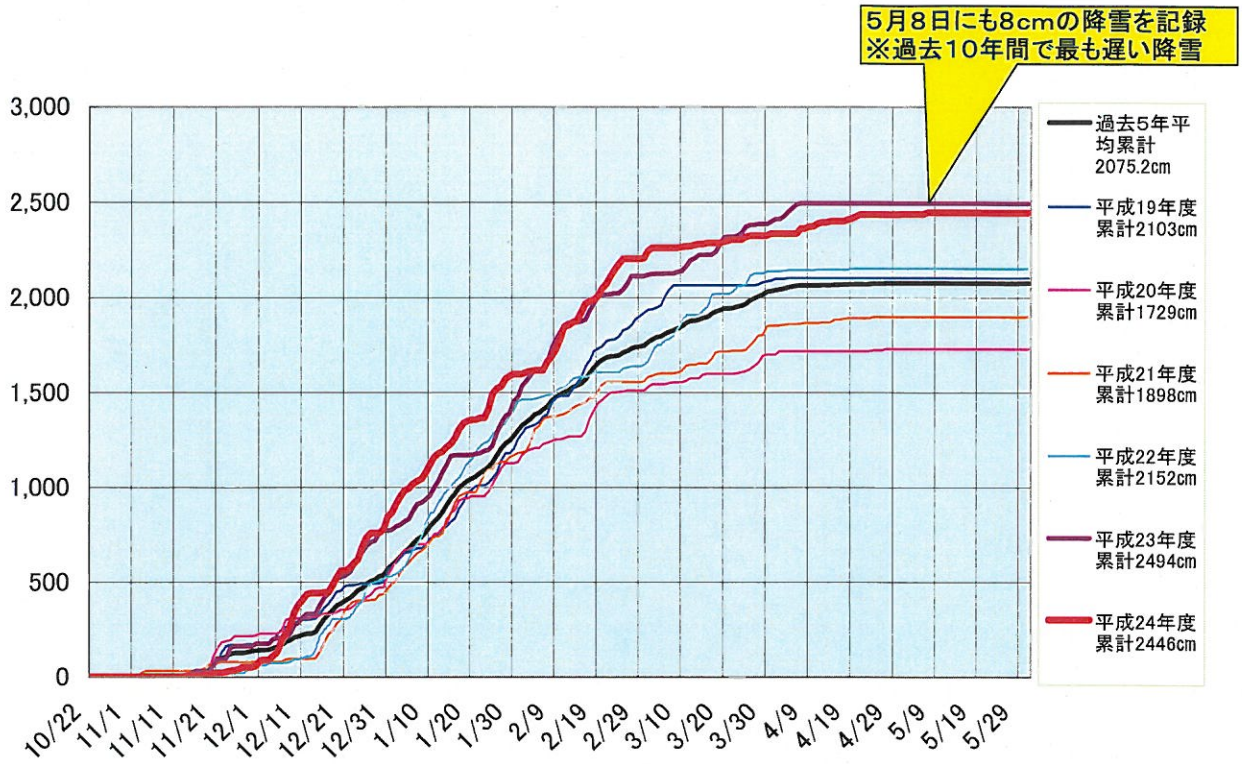
○累加降雪量は過去5箇年で、平成23年度に次ぐ2番目の降雪量(2446cm)
○最大積雪深は過去５箇年で最高（540cm）
○過去１０年間で最も遅い降雪（5月8日）
○スタック車両による通行障害3回（内1回は2時間15分の通行止め）
（H23：5回ｽﾀｯｸ）

豪雪だった平成24年度冬期の月山道路も、道路を利用される皆様のご協力により安全・安心な道路としての役割を果たすことができました。引き続き安全・安心な道路を確保してまいりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

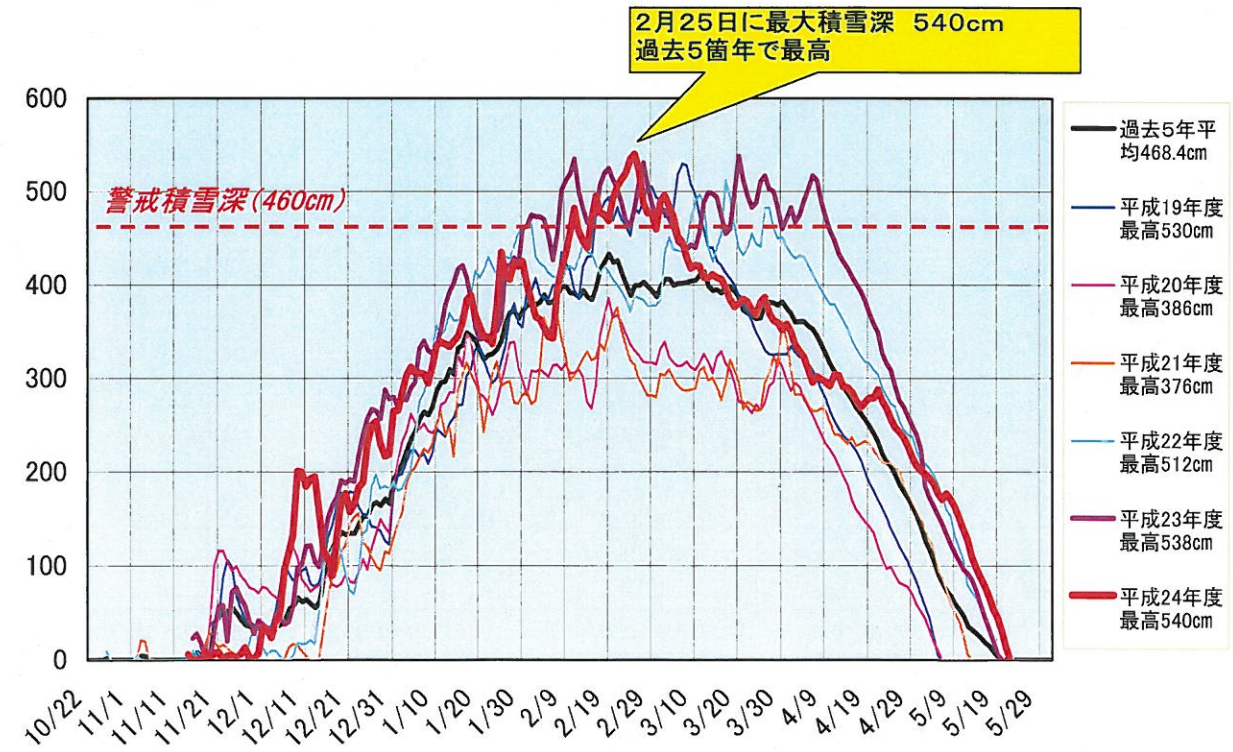
＜発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会＞

問 い 合 わ せ 先
国土交通省東北地方整備局　酒田河川国道事務所 ℡　0234-27-3331（代表） 副所長(道路)　今野（こんの）　悟 道路管理課長　加藤（かとう）　恒

■湯殿山地区（月山第一トンネル付近）の累加降雪量 （2，446cm）



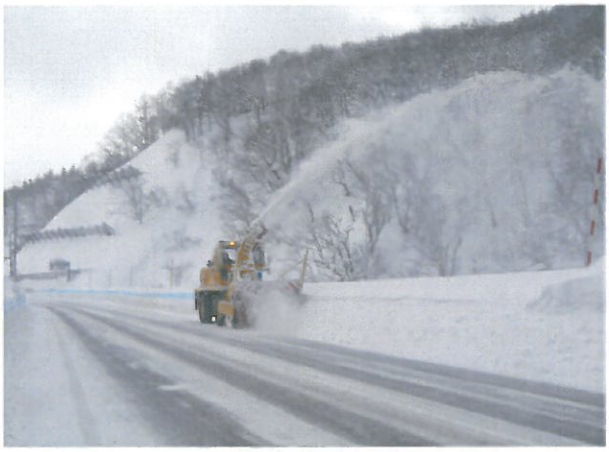
■湯殿山地区（月山第一トンネル付近）の積雪深 （最大積雪深 540cm）



■除雪機械稼働状況

例年より降雪量も多く、最も標高の高い湯殿山除雪ステーションに配備された9台の除雪機械の稼働状況は、例年に比較して約1．2倍の稼働時間でした。

※配備除雪機械　除雪トラック1・除雪グレーダ3台・除雪ドーザ1台
・ロータリー除雪車2台・凍結抑制剤散布車1台・雪庇処理車1台



▲ロータリー除雪車稼働状況



▲雪庇処理車稼働状況

■スタック車両による通行止め

スタック車両による通行止は、平成24年12月7日(金)の1回発生、12時15分から14時30分の2時間15分通行止めを行いました。



▲スタック車発生状況



▲スタック車処理状況